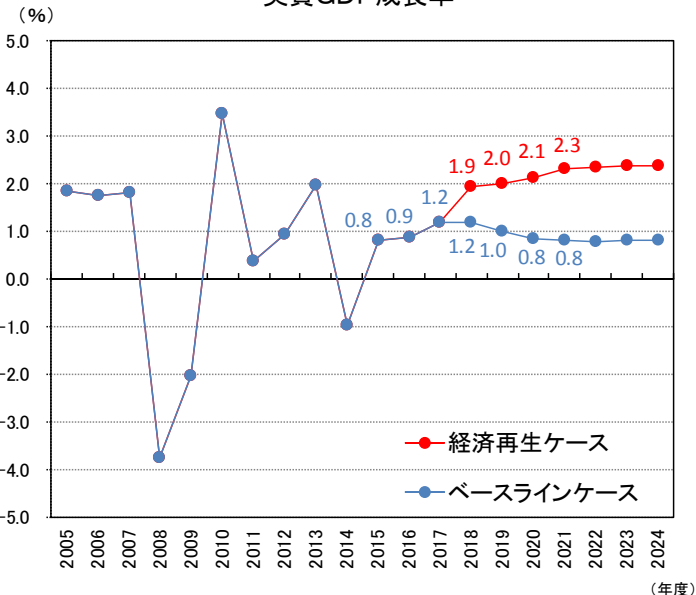


中長期の経済財政に関する試算(2016年7月)のポイント

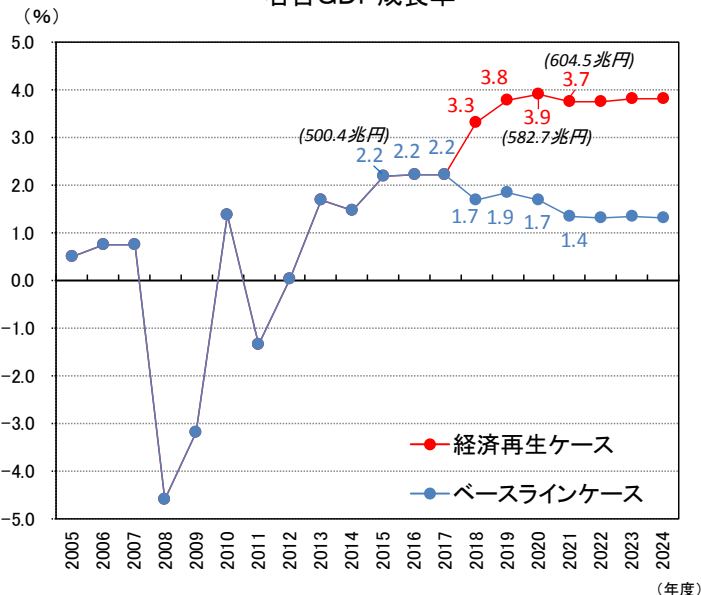
OGDP成長率

経済再生ケースでは、実質GDP成長率は中長期的に2%以上、名目GDP成長率は中長期的に3%以上となり、名目GDPの水準でみると、2020年度頃に600兆円を達成する姿(2021年度 604.5兆円程度)。

実質GDP成長率



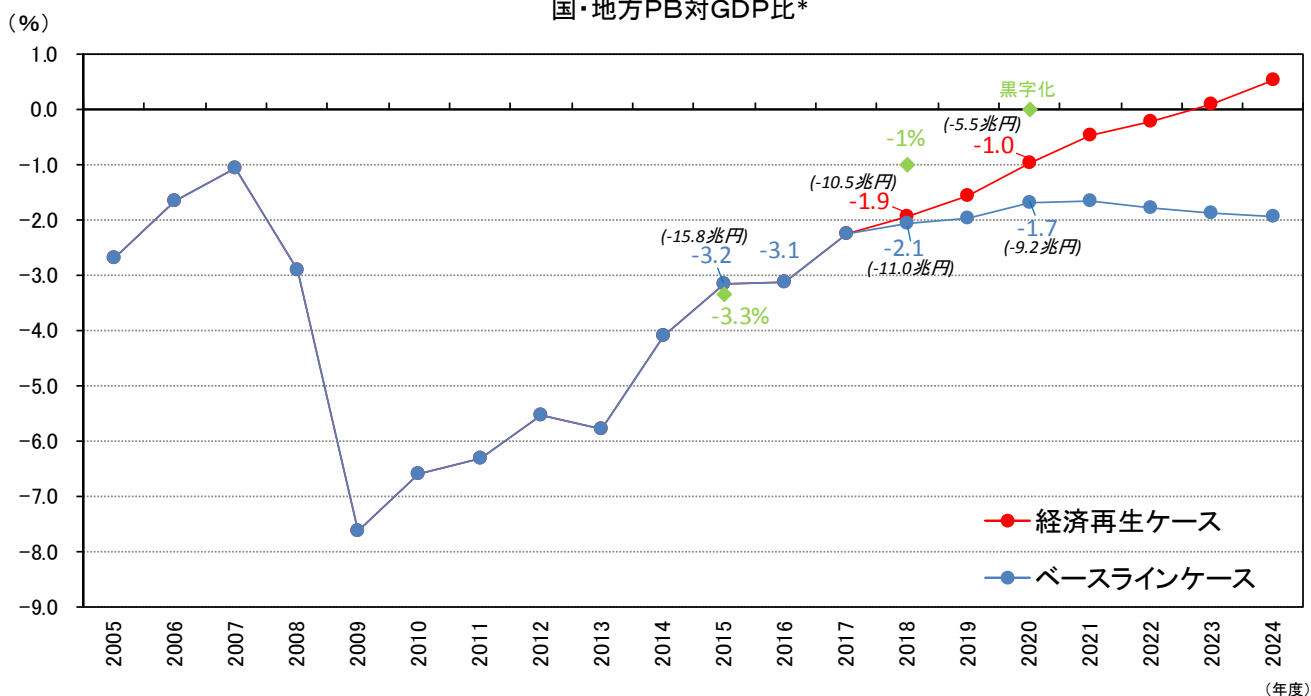
名目GDP成長率



国・地方PB対GDP比

- 2015年度に▲3.2%程度(▲15.8兆円程度)となり、赤字半減目標を達成することが見込まれる。
- 国・地方PB黒字化目標年度である2020年度には、経済再生ケースでは▲1.0%程度(▲5.5兆円程度)となり、引き続き、経済・財政一体改革を着実に推進していくことが重要。

国・地方PB対GDP比*



* 復旧・復興対策の経費及び財源の金額を除いたベース

** 「経済・財政再生計画」(「基本方針2015」第3章)における2018年度のPB対GDP比▲1%程度の目安について、2017年度予算の姿も見極めつつ、過度な歳出抑制にならぬよう、消費税率再引上げの2019年10月への延期の影響に関し点検・適切な対応を行うこととしている。

*** 消費税の軽減税率制度の導入に伴う減収に対応し、「所得税法等の一部を改正する法律」を踏まえて確保する安定的な恒久財源について、本試算では、総合算制度の見送りにより確保する財源を織り込んでいる。織り込まれていない残りの所要額については、同法において、歳入及び歳出における法制上の措置等を講ずることにより、確保することとしている。